

**内子町文化芸術推進基本計画「キラリと光る文化芸術のまち内子」**  
**令和2年度 進捗管理・評価シート**

**□進捗評価シート**

①計画の体系

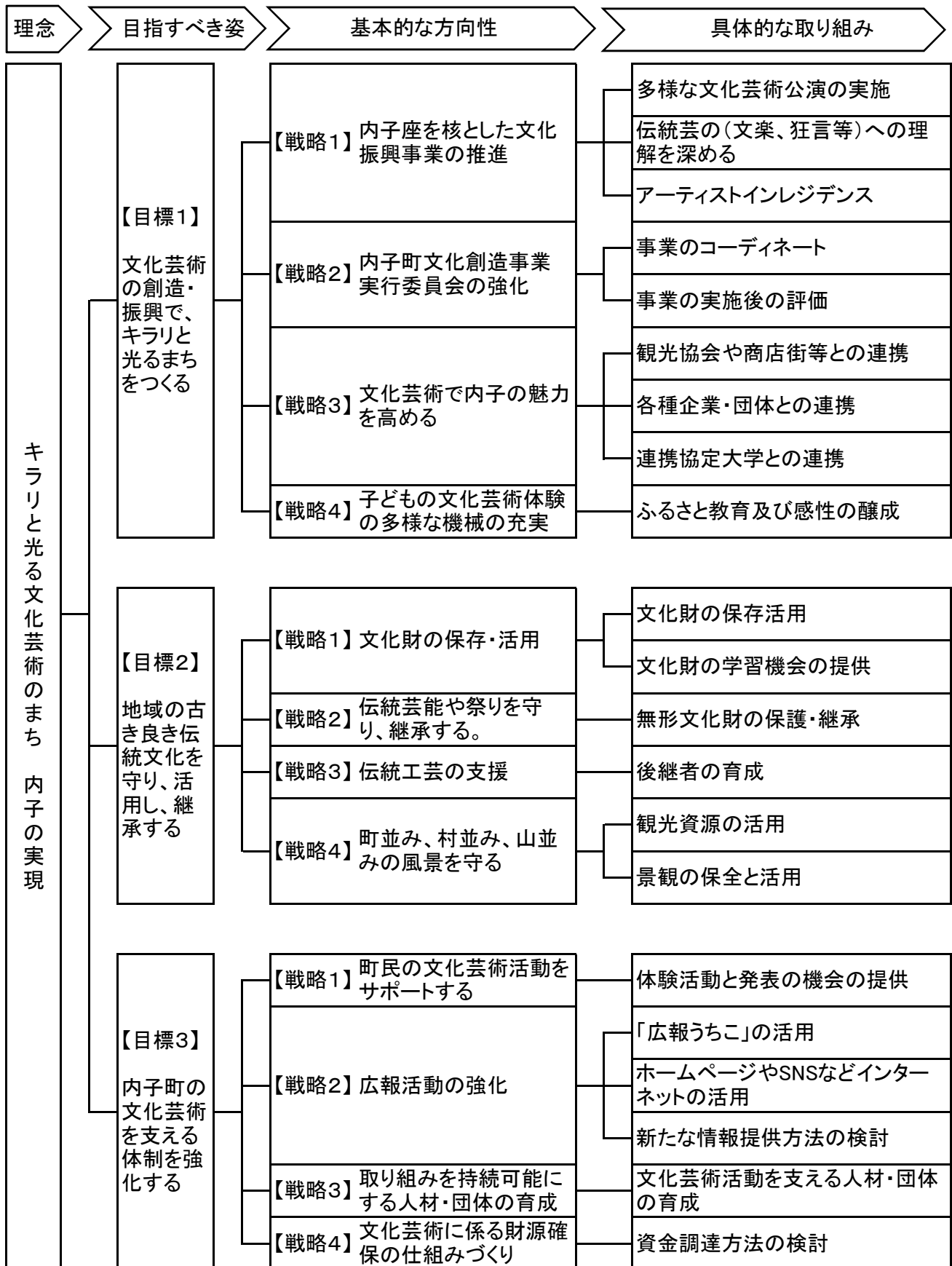
1「計画推進協議会」(法定)の開催等	.....	1
--------------------	-------	---

②具体的な取り組み

1-1-1.多様な文化芸術公演の実施	.....	2
1-1-2.伝統芸能(文楽、狂言等)への理解を深める	.....	3
1-1-3.アーティストインレジデンス	.....	4
1-2-1.事業のコーディネート	.....	5
1-2-2.事業実施後の評価	.....	6
1-3-1.観光協会や商店街との連携	.....	7
1-3-2.各種企業・団体との連携	.....	8
1-3-3.連携協定大学との連携	.....	9
1-4-1.ふるさと教育及び完成の醸成	.....	10
2-1-1.文化財の保存活用	.....	11
2-1-2.文化財の学習機会の提供	.....	12
2-2-1.無形文化財の保護・継承	.....	13
2-3-1.後継者の育成	.....	14
2-4-1.観光資源の活用	.....	15
2-4-2.景観の保全と活用	.....	16
3-1-1.体験活動と発表の機会の提供	.....	17
3-2-1.「広報うちこ」の活用	.....	18
3-2-2.ホームページやSNSなどインターネットの活用	.....	19
3-2-3.新たな情報提供方法の検討	.....	20
3-3-1.文化芸術活動を支える人材・団体の育成	.....	21
3-4-1.資金調達方法の検討	.....	22

□内子町文化創造事業実行委員会における意見	.....	23
-----------------------	-------	----

■計画の体系



進捗評価シート

目標1 文化芸術の創造・進行で、キラリと光るまちをつくる

戦略1 内子座を核とした文化振興事業の推進

具体的な取り組み 多様な文化芸術公演の実施

評価対象年度 令和2年度

具体的な取り組み内容 現在の状況

内子町文化交流センタースバル、内子町共生館、内子座といった個性豊かな文化施設ホールで、それぞれの個性を生かした音楽や美術などの催しや気軽に参加できる活動の場など、町民ニーズや社会的ニーズに対応した効果的かつ効率的な催しの充実を図る。

実施済  
 実施中  
 未着手

事業期間 令和2年度～令和6年度

事業実績

(令和2年度)	(令和3年度)	(令和4年度)	(令和5年度)	(令和6年度)
内子座において3事業を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、2事業のみの実施となった。 1. 茂山狂言内子公演「うちこ狂言のタベ」 2. 立川志の輔独演会				

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している  
 概ね計画どおり進捗している  
 計画どおり進捗していない

令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響を受け、計画していたような事業展開にはならなかった。令和3年度においてもまだその影響はあるが、コロナ禍であっても開催できる方法を考え、文化芸術の振興に努めたい。

状況を示す写真や資料等

1. 茂山狂言内子公演「うちこ狂言のタベ」
- ・日時: 令和2年11月1日(日) 17:00開場 17:30開演
  - ・場所: 重要文化財 上芳我邸 中庭
  - ・入場: 有料指定席1,000円、自由席無料
  - ・入場者数: 143人
  - ・演目: かみあそび、呼声、猿智、蝸牛(プロ公演)
  - ・出演: 内子こども狂言くらぶ、同大人の部、茂山千三郎、鈴木実、井口竜也



概要:  
当初は内子座での公演を計画していたが、コロナ禍でも実施できる方法として、屋外での実施を計画。また、子ども達の成果披露を第一の目的に実施した。なお、県民限定チケットで販売した。

2. 立川志の輔落語独演会
- ・日時: 令和2年11月7日(土) 16:00開場 17:00開演・8日(日) 12:00開場 13:00開演
  - ・場所: 重要文化財 内子座
  - ・入場: 有料指定席5,000円
  - ・入場者数: 7日220人、8日224人、計444人
  - ・演目: 猿後家、八五郎出世



概要:  
コロナ拡大を防止するため、座席数を約半数の250程度に抑え、志の輔師匠の協力のもと2回公演で実施した。狂言同様、愛媛県民限定チケットで発売した。

進捗評価シート

目標1 文化芸術の創造・進行で、キラリと光るまちをつくる

戦略1 内子座を核とした文化振興事業の推進

具体的な取り組み 伝統芸能(文楽、狂言等)への理解を深める

					評価対象年度	令和2年度
具体的な取り組み内容					現在の状況	
内子座を核として「文楽」「狂言」をはじめとした伝統芸能への理解が深まるような取り組みを行う。					<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間 令和2年度～令和6年度						
事業実績						
(令和2年度)	(令和3年度)	(令和4年度)	(令和5年度)	(令和6年度)		
文楽及び狂言に関する事業を実施した。コロナ禍で、当初の予定を一部変更しながらの実施となった。 1. 内子座文楽ポスター移動展 2. こども狂言くらぶ事業						
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)				
<input type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input checked="" type="checkbox"/> 概ね計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない		文楽と狂言に主眼を置いて実施している。単なる公演だけでなく、理解を深める事業として、次世代を中心に幅広い年代を視野に今後も展開していく。				
状況を示す写真や資料等						
1. 内子座文楽ポスター移動展 ・会場/期間 -内子座/8.20～24 -木蠟資料館上芳我邸/8.26～9.9 -五十崎自治センター/9.11～9.16 -小田自治センター/9.18～10.7 -大瀬自治センター/10.9～10.21 -内子町ビジターセンター/10.23～11.11 -内子自治センター/11.13～11.22 ・時間:9:00～17:00 ・入場料:無料 ・主催:内子座文楽公演実行委員会 ・概要: コロナの影響により文楽公演を中止したが、文楽を知る・ふれる機会を次世代へ提供すべく、これまでの内子座文楽の公演ポスターや明治時代の浄瑠璃稽古本などに光をあてた展示会を開催。会場では、目と耳で楽しむ空間として、三味線や太夫のセリフが聞けるよう、BGMも流した。						
2. 子ども狂言くらぶ事業 ・実施内容(日程/内容/場所) -6.23/保護者会/内子自治センター -7.14・15/第1・2回稽古/内子座 -7.28・29/第3・4回稽古/内子座 -8.4・5/第5・6回稽古/内子座 -8.25・26/第7・8回稽古/内子座 -9.15・16/第9・10回稽古/内子座 -9.29・30/第11・12回稽古/内子座 -10.7・8/第13・14回稽古/内子座 -10.20・21/第15・16回稽古/内子座 -10.31・11.1/リハーサル及び出演者懇親会・本番/上芳我邸 (懇親会は内子自治センターにて実施) ・概要: 内子座100周年の柱としてスタートした狂言事業。コロナの影響を受け、3か月遅れで稽古を開始した。子ども狂言くらぶとして事業展開しているが、今年度は大人の部の試みも開始し、大人2名が高校生とともに稽古に臨んだ。令和2年度は学校での狂言ワークショップ公演を計画していたが、コロナ感染拡大を防止するため、次年度へ延期した。						

進捗評価シート

目標1 文化芸術の創造・進行で、キラリと光るまちをつくる

戦略1 内子座を核とした文化振興事業の推進

具体的な取り組み アーティスト・イン・レジデンス

					評価対象年度	令和2年度	
具体的な取り組み					現在の状況		
地域特性の活用や教育活動などの地域貢献めざし、内子町の文化創造事業の特色ある柱としてアーティスト・イン・レジデンス事業に取り組む。					<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手		
事業期間 令和2年度～令和6年度							
事業実績							
(令和2年度)		(令和3年度)		(令和4年度)		(令和5年度)	
(令和6年度)							
令和2年8月～9月及び10月での2つの事業実施を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止等を考慮し、次年度以降に延期するなどとし、実施しなかった。							
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)					
<input type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 概ね計画どおり進捗している <input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない		コロナ禍において、滞在期間中のコロナ対策をどう考えるかが難しく、費用の面からも令和2年度は実施を断念した。滞在におけるコロナ禍・コロナ後の普通を考えながら、令和3年度以降、取り組んでいきたい。					
状況を示す写真や資料等							
特になし							

進捗評価シート

目標1 文化芸術の創造・進捗で、キラリと光るまちをつくる  
 戦略2 内子町文化創造事業実行委員会の強化  
 具体的な取り組み 事業のコーディネート

評価対象年度 令和2年度				
具体的な取り組み				現在の状況
2017年(平成29年)に組織された「内子町文化創造事業実行委員会」において、文化事業の実施にあたり、町と協働して企画・事業運営を行う。				<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
事業期間 令和2年度～令和6年度				
事業実績				
(令和2年度)	(令和3年度)	(令和4年度)	(令和5年度)	(令和6年度)
実行委員会において、令和2年度に予定していた5つの主催事業に関し、コロナの影響を考えながら実施の有無について検討した。最終的には2つの事業について実施の方向で検討し、実施した。				
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input checked="" type="checkbox"/> 概ね計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない		令和2年度においては、コロナに対応するための協議内容がその主な内容となった。次年度からは、事業内容についての協議だけでなく、委員会の目的を遂行できるような体制を整えていく。		
状況を示す写真や資料等				
1. 第1回実行委員会 ・日時: 令和2年6月29日 19:00～21:00 ・場所: 内子自治センター ホール ・出席者: 委員12名、職員11名 計23名 ・主な協議内容 ① 委員長・副委員長の選任 ② 内子町文化芸術基本計画のついて、冊子完成に伴う配布と報告 ③ 文化創造事業について、コロナによる実施を取りやめた事業の報告と、今後の事業実施について ④ 劇場(内子座)のコロナ対策について、集客数を約半数にするなどの内容を協議 ⑤ 内子座保存修理(耐震)事業について				
2. 第2回実行委員会 ・日時: 令和2年9月17日 19:00～20:30 ・場所: 内子自治センター ホール ・出席者: 委員 ・主な協議内容 ① 文化創造事業について、コロナによる実施を取りやめた事業の報告と、今後予定している事業について ② 令和3年度の事業について ③ 内子座調査工事に関する実施内容の報告				
3. 3役会 ・日時: 令和2年10月1日 及び 10月23日 ・場所: 内子分庁 町並会議室 ・主な協議内容 ① 狂言及び落語独演会の実施について ② コロナ対策について				
4. 第3回実行委員会 ・日時: 令和3年3月22日 ・場所: 内子自治センター ホール ・出席者: 委員 ・主な協議内容 ① 令和2年度の事業について ② 令和3年度の事業について ③ 内子町文化芸術推進基本計画の評価・検証について				

進捗評価シート

目標1 文化芸術の創造・進行で、キラリと光るまちをつくる  
 戦略2 内子町文化創造事業実行委員会の強化  
 具体的な取り組み 事業の実施後の評価

					評価対象年度	令和2年度	
具体的な取り組み					現在の状況		
2017年(平成29年)に組織された「内子町文化創造事業実行委員会」において、事業実施後の波及効果等の評価を行う。					<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手		
事業期間 令和2年度～令和6年度							
事業実績							
(令和2年度)		(令和3年度)		(令和4年度)		(令和5年度)	
(令和6年度)		(令和5年度)		(令和4年度)		(令和3年度)	
実施した事業ごとにアンケートを実施し、集計して委員らと共有した。評価については、第3回実行委員会にて協議した。							
進捗状況 ※計画年次との対応			実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)				
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 概ね計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			事業の評価手法について、委員会で協議しながら進めていく。				
状況を示す写真や資料等							
特になし							

進捗評価シート

目標1 文化芸術の創造・進捗で、キラリと光るまちをつくる  
 戦略3 文化芸術で内子の魅力を高める  
 具体的な取り組み 観光協会や商店街等の連携

評価対象年度 令和2年度

具体的な取り組み内容	現在の状況
内子町の文化芸術をより豊かにするため、また、地域の文化芸術を推進するための基盤を強化するため、多様な人材や文化芸術団体・諸機関が連携協働していく。	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 令和2年度～令和6年度

事業実績				
(令和2年度)	(令和3年度)	(令和4年度)	(令和5年度)	(令和6年度)

内子町観光協会が実施する秋の観光キャンペーンにおいて実施した、内子座でのサイレント映画上映に協力した。一方、コロナ対策のため、内子座等で実施した事業においては、特別の連携をすることができなかった。

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

<input type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input checked="" type="checkbox"/> 概ね計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	これまで、内子座での事業等において個別の連携(後援、物販等)を行ってきた。これらを踏まえながら、今後の具体的な連携内容について、次年度以降、具体的な連携を協議・実施しつつ協定書締結等を視野に協議を進めていく。
--	--

状況を示す写真や資料等

○サイレント映画  
 ・期間:9月1日～11月13日  
 ・上映スケジュール  
 1日3回(11:00～、13:30～、15:00～)  
 1回の上映時間は約30分  
 ・概要:  
 平日は録音上映だったが、土日祝日は劇団オーガンスによるライブ弁士を楽しんでいた。  
 ・主催等:  
 <主催>(一社)内子町観光協会  
 <後援>内子町、(株)マツダ映画社  
 <協力>劇団オーガンス

- <9月>  
 ①鞍馬天狗(后篇)  
 ②のらくろ伍長  
 ③チャップリンの消防夫  
 ④血煙高田の馬場  
 ⑤国土無双  
 ⑥ドタバタ撮影所  
 ⑦己が罪作兵衛
- <10月>  
 ⑧坂本龍馬  
 ⑨子宝騒動  
 ⑩番場の忠太郎 険の母  
 上記ほか④・⑤の上映
- <11月>  
 ⑪実録忠臣蔵(前篇)  
 ⑫一寸法師 ちび助物語  
 ⑬豪傑児雷也  
 上記ほか④⑤⑩の上映





進捗評価シート

目標1 文化芸術の創造・進行で、キラリと光るまちをつくる  
 戦略3 文化芸術で内子の魅力を高める  
 具体的な取り組み 各種企業・団体との連携

評価対象年度 令和2年度

具体的な取り組み内容

現在の状況

内子町の文化芸術をより豊かにするため、また、地域の文化芸術を推進するための基盤を強化するため、多様な人材や文化芸術団体・諸機関が連携協働していく。

- 実施済
- 実施中
- 未着手

事業期間 令和2年度～令和6年度

事業実績

(令和2年度)

(令和3年度)

(令和4年度)

(令和5年度)

(令和6年度)

狂言の実施において、内子手しごとの会の協力を得ながら、舞台制作(衣装、舞台装置等の作成協力)に取り組んだ。  
 文楽ポスター展で使用した木製額縁の作成を地元企業に依頼した。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 概ね計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

令和2年度は事業が少なく、事例は多くなかった。今後も多方面において、企業や団体と連携した事業を実施していく。

状況を示す写真や資料等

○狂言の舞台




進捗評価シート

目標1 文化芸術の創造・進行で、キラリと光るまちをつくる  
 戦略3 文化芸術で内子の魅力を高める  
 具体的な取り組み 連携協定大学との連携

					評価対象年度	令和2年度
具体的な取り組み内容					現在の状況	
内子町の文化芸術をより豊かにするため、また、地域の文化芸術を推進するための基盤を強化するため、多様な人材や文化芸術団体・諸機関が連携協働していく。					<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間 令和2年度～令和6年度						
事業実績						
(令和2年度)	(令和3年度)	(令和4年度)	(令和5年度)	(令和6年度)		
四国学院大学との協定のもと、AIR事業を実施する予定だったが、コロナ禍で実施を見合わせる事となった。なお、内子座で予定していた演目を、四国学院大学内で実施した際に観劇した。愛媛大学との協定のもと、「芝居小屋の記憶」に関する調査・研究・公開事業を行う予定だったが、コロナの影響により実施できなかった。						
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)				
<input type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 概ね計画どおり進捗している <input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない		協定を結んだ大学との連携事業を今後も継続していくとともに、今後の文化芸術振興のための新たな連携協定についても検討していく。				
状況を示す写真や資料等						
特になし						

進捗評価シート

目標1 文化芸術の創造・進行で、キラリと光るまちをつくる  
 戦略4 子どもの文化芸術体験の多様な機会の充実  
 具体的な取り組み ふるさと教育及び感性の醸成

					評価対象年度 令和2年度
具体的な取り組み内容					現在の状況
内子町ならではの文化芸術に触れる体験学習等、文化芸術に関する教育を充実させていく。					<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
事業期間 令和2年度～令和6年度					
事業実績					
(令和2年度)	(令和3年度)	(令和4年度)	(令和5年度)	(令和6年度)	
・こども狂言くらぶ事業の実施(戦略1-1-2参照) ・内子町こども文化体験教室の実施(主催:内子町文化協会)					
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)			
<input type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input checked="" type="checkbox"/> 概ね計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない		今後もこども狂言くらぶの活動を継続していくとともに、内子町ならではのふるさとの文化芸術に触れる体験学習や文化芸術に関する教育を充実させていくため、教育委員会部局と連携し、推進していく。			
状況を示す写真や資料等					
○内子町こども文化体験教室 ・日時:10月3日(土)9:00～17:00 ・場所:内子自治センター ・対象:小学生 ・入場料:無料 ・内容:剣詩舞、押し花、版画、写真、 フラワーアレンジメント、手芸、日本舞踊 ・入場者数:延べ140名					

進捗評価シート

目標2 地域の古き良き伝統文化を守り、活用し、継承する

戦略1 文化財の保存・活用

具体的な取り組み 文化財の保存活用

評価対象年度 令和2年度				
具体的な取り組み内容				現在の状況
①伝統文化施設における文化財の展示や企画展、イベント等を開催する。				<input type="checkbox"/> 実施済
②誘導サインの整備やガイダンス機能を充実させる。				<input checked="" type="checkbox"/> 実施中
③町蔵資料のデジタルアーカイブ化と利活用促進にむけた環境整備を行う。				<input type="checkbox"/> 未着手
事業期間 令和2年度～令和6年度				
事業実績				
(令和2年度)	(令和3年度)	(令和4年度)	(令和5年度)	(令和6年度)
<p>コロナ禍で、一部事業内容が変更になった部分もあったが、上芳我邸での企画展を行った。また、歴史民俗資料館では、収蔵品等の月替わりの展示を始めた。</p> <p>ガイダンス機能の充実を図るため、伝統文化施設職員等を対象に接客マナー講座を実施した。</p> <p>資料のデジタルアーカイブ化を進めるとともに、収蔵施設についても先進地での視察研修をした。</p>				
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input checked="" type="checkbox"/> 概ね計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない		文化財の保存活用と言っても範囲が広いが、具体的な取り組み内容を中心に文化財担当部局と協力して推進していく。		
状況を示す写真や資料等				
<p>①伝統文化施設における文化財の展示や企画展、イベント等の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第6回企画展「木蠟の原料・ハゼノキ-実の収穫から運搬まで-」 会期:7月18日～9月22日 会場:木蠟資料館上芳我邸 資料館2階 来場者数:1,330人 展示解説の実施2回、13人の参加</li> <li>・月替わり収蔵品展 会期:通年 会場:内子町歴史民俗資料館 内子町の収蔵品を月替わりでテーマを設定し、展示</li> </ul>				
<p>②誘導サインの整備やガイダンス機能の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・伝統文化施設の職員及びガイド向けの接客マナー講座を実施 日時:7月1日(水)15:30～16:40 内子町のファンになって頂く、を念頭に、接客マナー講座を実施。</li> </ul>				
<p>③町蔵資料のデジタルアーカイブ化と利活用促進にむけた環境整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・デジタル化:内子座関係資料(株主権(木札)、陳情書、経営史料、人形芝居興行契約書、内子劇場賃貸借心得書、定款、覚書、庶務日誌、買物帳、書簡、シャンデリア設計書など177件)、文楽関係資料(床本、写真、人形芝居関係資料、万延元年の高橋家文書など17件)、町史関係資料(文書)(明治36年木蠟文書、養蚕帳、大瀬村の地積測量図など17件)、町蔵資料(文書)(中土持寶院文書など11件)などがデジタル化完了。</li> <li>・収蔵環境の見直しのため、木蠟資料館収蔵庫での目録の見直しと専用の資料整理箱の導入を行った。また10月15日には関係職員で、新設された愛媛県東温市の歴史民俗資料館収蔵庫で視察研修を行った。</li> </ul>				

進捗評価シート

目標2 地域の古き良き伝統文化を守り、活用し、継承する

戦略1 文化財の保存・活用

具体的な取り組み 文化財の学習機会の提供

					評価対象年度	令和2年度
具体的な取り組み内容					現在の状況	
①歴史的資源や文化をいかしたまちづくりに関する勉強会を開催する。					<input type="checkbox"/> 実施済	
②文化財に関する学習機会を提供する。					<input checked="" type="checkbox"/> 実施中	
					<input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間 令和2年度～令和6年度						
事業実績						
(令和2年度)	(令和3年度)	(令和4年度)	(令和5年度)	(令和6年度)		
博物館ボランティア育成事業として、古文書整理活動や古写真学習会を行った。また、「ふるさと学のススメ」と題して3回の講座を開催した。						
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)				
<input type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input checked="" type="checkbox"/> 概ね計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない		計画していた内子座に関する勉強会は、実施できなかったが、次年度以降で実施していく。子ども達を対象とした学習会や体験の機会は今後も継続していく。				
状況を示す写真や資料等						
①歴史的資源や文化をいかしたまちづくりに関する勉強会 ・博物館ボランティア(学芸サポーター)育成事業 定期的活動:月1回の古文書整理活動の実施(令和2年度は10回開催)。博物館主催のワークショップや講座への出席を促し、知識の蓄積を行っている。 活動の拡大:八日市・護国地区を対象とした古写真学習会を開催。3回の学習会と成果報告会を実施。						
・「ふるさと学のススメ」の開催 町誌の監修や編集に携わった3名の講師を迎えて開講した。 第1回 11月27日 26人受講 講師:愛媛大学法文学部教授 演題:風は内子から～町誌編纂の成果と課題 第2回 12月3日 19人受講 講師:伊方町町見郷土資料館館長 演題:内子版・地域のみつけ方 第3回 12月19日 30人受講 講師:内子町社会教育指導員 演題:地域史の掘り起こし						
②その他文化財に関する学習機会の提供 ・蠟搾り体験学習:10月8日・9日 内子中学校3年生の郷土学習の一環として実施 ・まち歩き学習:天神小学校4年生の郷土学習として、町並保存地区～内子座にかけて実施						

進捗評価シート

目標2 地域の古き良き伝統文化を守り、活用し、継承する  
 戦略2 伝統芸能や祭りを守り、継承する  
 具体的な取り組み 無形文化財の保護・継承

					評価対象年度	令和2年度
具体的な取り組み					現在の状況	
①伝統行事等の担い手確保や育成などを継続的に支援していく。					<input type="checkbox"/>	実施済
②「内子こども狂言くらぶ」の育成支援や狂言事業の継続実施(戦略1-1-1、1-1-2参照)					<input checked="" type="checkbox"/>	実施中
					<input type="checkbox"/>	未着手
事業期間 令和2年度～令和6年度						
事業実績						
(令和2年度)	(令和3年度)	(令和4年度)	(令和5年度)	(令和6年度)		
内子町伝統文化継承団体連絡会を開催し、第9回を迎える内子町伝統芸能まつり開催について協議したが、コロナの影響を鑑み中止した。また、コロナ禍により、予定していた連絡会の研修も延期となったが、無形民俗文化財についてのオンライン配信を聴講するよう情報を提供した。						
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)				
<input type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input checked="" type="checkbox"/> 概ね計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない		担い手不足により、内子町伝統文化継承団体連絡会の加盟団体が減少傾向にあり、伝統芸能まつり出演団体の固定化が課題。町外団体との交流を図りながら、活動継続のための意欲向上や情報収集につなげる。				
状況を示す写真や資料等						
①伝統行事等の担い手確保や育成などを継続的に支援 ・第1回内子町伝統文化継承団体連絡会 開催日:7月30日 出席者:7団体 主な協議内容: (1)第9回内子町伝統芸能まつりの開催について (2)次世代への伝承についての意見交換  ・第2回内子町伝統文化継承団体連絡会 1月25日を予定していたが、コロナ禍で延期。 「新型コロナ禍における無形民俗文化財」と題するオンライン研修(東京文化財研究所発信、無形文化財研究協議会主催)について情報提供した。						

進捗評価シート

目標2 地域の古き良き伝統文化を守り、活用し、継承する  
 戦略3 伝統工芸の支援  
 具体的な取り組み 後継者の育成

評価対象年度 令和2年度

具体的な取り組み

現在の状況

- ①伝統工芸に関心を集め、普及・啓発に繋がり、世襲に限らない後継者の裾野を広げるため、「内子手しごとの会」等と連携した活動を行う。  
 ②「内子町の匠づくり奨励金の交付に関する要綱」に基づく伝統産業後継者の育成支援事業の実施

- 実施済  
実施中  
未着手

事業期間 令和2年度～令和6年度

事業実績

(令和2年度)

(令和3年度)

(令和4年度)

(令和5年度)

(令和6年度)

狂言公演における衣装について、烏帽子を内子手しごとの会に発注し、和紙で作り上げてもらうとともに、衣装の手直しもしてもらった。さらに舞台についても、手しごとの会に製作を依頼した。匠づくり奨励金は3名に交付した。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している  
概ね計画どおり進捗している  
計画どおり進捗していない

町内には他にも多くの伝統産業があるが、匠づくり奨励金制度の対象者が限られることが課題であり、今後必要に応じて拡充を検討していきたい(現在は、大洲和紙製造技術研修者、茶の湯炭製造技術研修者、桐下駄製造技術研修者が対象)。また、内子座での公演や伝統文化施設での展示等の機会を通じて、伝統工芸を積極的に取り入れていく。

状況を示す写真や資料等

- ①「内子手しごとの会」との連携  
 ○狂言で使用した烏帽子



- ②「内子町の匠づくり奨励金の交付に関する要綱」に基づく伝統産業後継者の育成支援事業  
 令和2年度奨励金交付者3名  
 (1)大洲和紙製造技術研修者  
 (2)茶の湯炭製造技術研修者  
 (3)桐下駄製造技術研修者

進捗評価シート

目標2 地域の古き良き伝統文化を守り、活用し、継承する  
 戦略4 町並み、村並み、山並みの風景を守る  
 具体的な取り組み 観光資源の活用

					評価対象年度	令和2年度
具体的な取り組み内容					現在の状況	
					<input type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 実施中 <input checked="" type="checkbox"/> 未着手	
事業期間		令和2年度～令和6年度				
事業実績						
(令和2年度)	(令和3年度)	(令和4年度)	(令和5年度)	(令和6年度)		
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)				
<input type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 概ね計画どおり進捗している <input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない		文化芸術推進基本計画における観光資源の活用という具体的取組に対し、どう いう指針で事業を実施し、評価するのか、改めて検討し、取り組んでいくこととし たい。				
状況を示す写真や資料等						



進捗評価シート

目標2 地域の古き良き伝統文化を守り、活用し、継承する  
 戦略4 町並み、村並み、山並みの風景を守る  
 具体的な取り組み 景観の保全と活用

					評価対象年度	令和2年度
具体的な取り組み内容					現在の状況	
					<input type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 実施中 <input checked="" type="checkbox"/> 未着手	
事業期間		令和2年度～令和6年度				
事業実績						
(令和2年度)	(令和3年度)	(令和4年度)	(令和5年度)	(令和6年度)		
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)				
<input type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 概ね計画どおり進捗している <input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない		文化芸術推進基本計画における景観の保全と活用という具体的取組に対し、どのような指針で事業を実施し、評価するのか、改めて検討し、取り組んでいくこととしたい。				
状況を示す写真や資料等						

進捗評価シート

目標3 内子町の文化芸術を支える体制を強化する  
 戦略1 町民の文化芸術活動をサポートする  
 具体的な取り組み 体験活動と発表の機会の提供

					評価対象年度 令和2年度
具体的な取り組み内容					現在の状況
自治センターといった地域の施設やビジターセンターの展示スペースといった公共施設、また内子座など文化ホール機能のある施設が、町民に開かれた運営をすることが重要であり、講師の情報や参加可能な活動の情報がいつでも入手できるような情報提供をはじめ、いろいろなニーズに応えられる体制を整え、町民の文化芸術の一助となるよう環境整備を進める。					<input type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 実施中 <input checked="" type="checkbox"/> 未着手
事業期間 令和2年度～令和6年度					
事業実績					
(令和2年度)		(令和3年度)		(令和4年度)	
(令和5年度)		(令和6年度)			
内子町文化協会や内子町伝統文化継承団体連絡会を組織し、発表の機会の提供などに取り組んでいるが、新しい視点での取組はできなかった。					
進捗状況 ※計画年次との対応			実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 概ね計画どおり進捗している <input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			町民が文化芸術活動を行うための情報提供(施設環境や資金面など)をどうすればいいのか、町民を含めた関係する部局で検討する必要がある。次年度以降、協議する場を設け、実施に向けて検討していく。		
状況を示す写真や資料等					
特になし					

進捗評価シート

**目標3 内子町の文化芸術を支える体制を強化する**  
**戦略2 広報活動の強化**  
**具体的な取り組み「広報うちこ」の活用**

評価対象年度 令和2年度				
具体的な取り組み				
現在の状況				
対象となるエリアや世代によって、いかに情報を行き届かせるかが課題であり、世代別に広報媒体を選別して効果的なPRを行う。とりわけ、町の発行する「広報うちこ」は、全世帯に愛され親しまれており、町民に信頼されている媒体であることから、必須の媒体として利用する。				
<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手				
事業期間 令和2年度～令和6年度				
事業実績				
(令和2年度)	(令和3年度)	(令和4年度)	(令和5年度)	(令和6年度)
内子町文化芸術推進基本計画の取組に関連するイベント等の掲載件数 ・イベント等開催情報9件 ・イベント等実施情報14件				
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input checked="" type="checkbox"/> 概ね計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない		「広報うちこ」に掲載せず、チラシを回覧・配布した例もあった。現在の町のシステムでは、どちらか一方での広報活動となっている。「広報うちこ」に掲載が間に合わない例もあり、チラシでの対応もあった。大切な広報活動手段の一つとして、今後も「広報うちこ」の計画的な活用を図る。また声の広報(防災行政無線放送)の活用も同時に実施していく。		
状況を示す写真や資料等				
1. イベント等開催情報(名称(主催)/期間/場所/掲載号) ・五月人形の展示会/4.6～5.31/旧高橋旅館(小田商店街)/5月号 ・三味線親子教室(たいき伝統文化親子教室)/初回6.14、7月～10月/五十崎自治センター/6月号 ・ものづくり体験教室(白凧つくり・凧文字書き)(町並・地域振興課)/7.23・24/五十崎風博物館/7月号 ・木蠟資料館上芳我邸第6回企画展「木蠟の原料ハゼノキ-実の収穫から運搬まで-」(八日市・護国町並保存センター)/7.18～9.22/木蠟資料館上芳我邸/8月号 ・内子座文楽ポスター移動展(自治・学習課)/8.20～11.22/内子座ほか全7会場/8月号 ・子ども文化体験教室(内子町文化協会)/10.3/内子自治センター/9月号 ・内子座サイレント映画まつり開催中(内子町観光協会)/9.1～11.13/内子座/10月号 ・ふるさと学のスヌメ(自治・学習課)/11.17・12.3・12.10/内子・五十崎・小田自治センター/11月号 ・ものづくり体験教室(年賀状・アクセサリー)(町並・地域振興課)/12.5・13・16/五十崎風博物館/11月号				
2. イベント等実施情報(名称(主催)/期間/場所/掲載号) ・平山郁夫さんの版画展「シルクロード・仏教伝来 平和への祈り」((株)ほるぶA&I主催)/2.25～3.2/五十崎自治センター/4月号 ・内子町出身現代装飾家・京森浩平さんの個展「Japan Blue」/3.1～3.29/内子町図書情報館/4月号 ・「天神産紙・五十崎社中ショップ」のリニューアルオープン、「屋根裏ギャラリー」新設等(天神産紙・五十崎社中)/7.1オープン/8月号 ・平岡の自由に描く日(酒井真由美さん)/7.17/neki(五十崎)/8月号 ・ものづくり体験教室(町並・地域振興課)/7.23・24/五十崎風博物館/9月号 ・IKAZAKIクラフトフェア(五十崎商工会連盟)/8.1・2/五十崎風博物館/9月号 ・子ども文化体験教室(内子町文化協会)/10.3/内子自治センター/11月号 ・うちこ狂言のタベ(内子町文化創造事業実行委員会)/11.1/上芳我邸/12月号 ・櫛染ワークショップ(町並保存センター)/11.8/上芳我邸/12月号 ・古写真の舞台を歩いてみよう(町並保存センター・町並保存会)/11.8/八日市護国地区/12月号 ・三味線親子体験教室お披露目会(たいき伝統文化親子教室)/11.8/内子自治センター/12月号 ・立川志の輔独演会(内子町文化創造事業実行委員会)/11.7・8/内子座/12月号 ・ふるさと学のスヌメ(自治・学習課)/11.27他/内子自治センター他/1月号 ・ものづくり体験教室(町並・地域振興課)/12.5他/五十崎風博物館/1月号				
3. その他(内容/掲載号) ・「内子町文化芸術推進基本計画」策定のお知らせ/4月号 ・内子座保存修理調査工事のお知らせ/4月号 ・「内子町がんばる子ども応援金」「内子町スポーツ大会出場奨励金」のお知らせ/4月号 ・歴史的資料(古文書・古記録・古写真・古いふすま)収集のお知らせ/7月号 ・内子高校美術部3年河野阿弥さん、県大会で優秀賞を受賞し、第44回全国高等学校総合文化祭へ推薦/9月号 ・蠟搾り体験学習の実施/11月号 ・内子の方言特集/1月号 ・卒業証書づくりで手すき和紙体験/1月号 ・松山市の画家 長野雅彦さんが柿原川の桜の風景を描いた水彩画を内子町に寄贈/2月号				

進捗評価シート

目標3 内子町の文化芸術を支える体制を強化する

戦略2 広報活動の強化

具体的な取り組み ホームページやSNSなどインターネットの活用

					評価対象年度	令和2年度	
具体的な取り組み内容					現在の状況		
対象となるエリアや世代によって、いかに情報を行き届かせるかが課題であり、世代別に広報媒体を選別して効果的なPRを行う。 ※町民アンケートによると、10代～30代では公式ホームページやSNSなどのウェブサイトが情報入手手段として用いられている。					<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手		
事業期間 令和2年度～令和6年度							
事業実績							
(令和2年度)		(令和3年度)		(令和4年度)		(令和5年度)	
(令和6年度)		(令和5年度)		(令和4年度)		(令和3年度)	
内子座や伝統文化施設でのイベント情報等、町のホームページやフェイスブックを利用して情報発信した。							
進捗状況 ※計画年次との対応			実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)				
<input type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input checked="" type="checkbox"/> 概ね計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			見やすく分かりやすい情報提供が必要である。町のHPについては、情報更新をこまめに行っていくとともに、アクセスしやすい画面づくりに配慮する。観光協会と連携を図るなど、情報の一元化にも取り組む。				
状況を示す写真や資料等							
1. 町ホームページでの情報発信 ・内子座月別イベント情報 ・内子座等でのチケット発売情報 ・伝統文化施設(上芳我邸・商いと暮らし博物館・内子座)でのイベント情報 ・YouTube動画配信(文楽ほか)							
2. フェイスブックでの情報発信 ・伝統文化施設(上芳我邸・商いと暮らし博物館・内子座)でのイベント等情報							

進捗評価シート

目標3 内子町の文化芸術を支える体制を強化する  
 戦略2 広報活動の強化  
 具体的な取り組み 新たな情報提供方法の検討

					評価対象年度	令和2年度
具体的な取り組み内容					現在の状況	
対象となるエリアや世代によって、いかに情報を行き届かせるかが課題であり、世代別に広報媒体を選別して効果的なPRを行う。					<input type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 実施中 <input checked="" type="checkbox"/> 未着手	
事業期間					令和2年度～令和6年度	
事業実績						
(令和2年度)		(令和3年度)		(令和4年度)		(令和5年度)
(令和6年度)						
広報うちこへの掲載 (チラシの回覧・配布含む)及び町ホームページやフェイスブックでの広報活動の他、イベントによってはテレビ・ラジオで広報活動を行ったが、新たな媒体についての具体的な取り組みには至っていない。						
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)				
<input type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 概ね計画どおり進捗している <input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない		対象となるエリアや世代に、いかに情報を行き届かせるかが課題である。イベント等の情報発信の機会をとらえながら情報提供の手法を考えていく。また、情報発信に関する横の連携を念頭に取り組む。				
状況を示す写真や資料等						
特になし						

進捗評価シート

**目標3 内子町の文化芸術を支える体制を強化する**  
**戦略3 取り組みを持続可能にする人材・団体の育成**  
**具体的な取り組み 文化芸術活動を支える人材・団体の育成**

評価対象年度 令和2年度

具体的な取り組み

現在の状況

- ①文化芸術活動をサポートする側の人材を育成していく。  
 ②「内子町伝統芸能まつり」などの催しを通じて、価値の再認識や時代を担う子ども達への伝承の機会とする。  
 ③古くから地域に伝わる伝統芸能を地域ぐるみで保存継承するため、技術伝承に取り組む自治会に対し、内子町伝統芸能後継者育成事業補助金を交付する。

- 実施済  
実施中  
未着手

事業期間 令和2年度～令和6年度

事業実績

(令和2年度)

(令和3年度)

(令和4年度)

(令和5年度)

(令和6年度)

内子町文化協会や内子町伝統文化継承団体連絡会の開催(戦略2-2-1参照)のほか、特別の活動にはつながらなかった。  
 ③に関連し、「内子町指定文化財等保存顕彰補助金」を交付し、修理事業を行った。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している  
概ね計画どおり進捗している  
計画どおり進捗していない

文化芸術活動のサポート人材育成、地域伝統文化継承のための体制整備、金銭的支援、情報発信と共有、担い手育成、など、多岐にわたった取組内容があげられるが、具体的な課題とニーズを拾い出し、一歩ずつ解決に向けて取り組んでいく。

状況を示す写真や資料等

○絹本著色仏涅槃図の修理への補助(内子町指定文化財等保存顕彰補助金)

進捗評価シート

目標3 内子町の文化芸術を支える体制を強化する  
 戦略4 文化芸術に係る財源確保の仕組みづくり  
 具体的な取り組み 資金調達方法の検討

評価対象年度 令和2年度

具体的な取り組み内容

現在の状況

①町の予算確保もさることながら、国・県等の公的補助金や助成金を効果的に活用するとともに、地域の文化芸術活動の支援のみならず、文化芸術団体や文化施設の運営等に対し、企業等の民間事業者に対して支援協力を求めている、確実に資金を調達するような仕組みづくりをする。  
 ②「内子座とおき友の会」といった内子座を愛するファンクラブのような存在を参考に、企業に限らず個人においても内子町のファンとして、文化芸術に対して応援できる仕組みづくりを検討する。

実施済  
 実施中  
 未着手

事業期間 令和2年度～令和6年度

事業実績

(令和2年度)

(令和3年度)

(令和4年度)

(令和5年度)

(令和6年度)

国・県等の補助金や助成金の活用はしているが、資金調達のための仕組みづくり等については、具体的な検討には至っていない。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している  
 概ね計画どおり進捗している  
 計画どおり進捗していない

それぞれのイベント等に対し、見合う補助金や助成金を探すほか、個々の企業等へスポンサーを募るなどして資金調達している。コロナ禍、厳しい社会情勢ではあるが、事業者からの継続的な支援の在り方を模索するほか、会費制の会員組織の充実についても検討していく。

状況を示す写真や資料等

1. 国・県等の公的補助金や助成金利用状況  
 ・文化芸術創造拠点形成事業/文化庁(事業延期のため取下げ)  
 ・地域の文化・芸術活動助成事業創造プログラム/一般財団法人地域創造  
 ・市町振興に伴うイベント等助成金/愛媛県市町振興協会

2. その他の資金調達状況  
 ・チケット売上  
 ・友の会会費  
 ・内子座スポンサー職(令和2年度事例なし)  
 ・企業協賛(現物支給含む、令和2年度事例なし)

## 内子町文化創造事業実行委員会における意見

評価対象年度	令和2年度
・意見	
意見が出された会議等の名称: 令和2年度第3回内子町文化創造事業実行委員会	
会議等の開催日時: 令和3年3月22日(月)19時～21時35分	
<p>(意見の概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●まずはこうした検証方法で進めてみる。</li> <li>●3年目となる令和4年度に中間検証をする。</li> <li>●観光や景観の取組について、行政の取組実績だけでなく、町民を対象にしたものを取り入れる。町並み、村並みの景観保全が芸術文化にどういう影響を与えたのか、という視点で考える。</li> <li>●動画配信も検討してはどうか。内子町には撮るところがたくさんあり、ロケ地がたくさんあるということである。簡単に動画が撮れるのではないか。</li> <li>●上芳我邸の屋外舞台上演したことは、観光資源の活用であると思う。</li> <li>●小田深山溪谷でサウナをしたことも、観光資源の活用にあてはまると思う。</li> <li>●数値目標を考えてみる。</li> <li>●オンラインで公演するというより、育成するという視点。物理的な距離を超えて対面できるというのがオンラインの利点であり、文化芸術の伝承ができるということになる。人材育成プログラムとしてオンラインを考える。</li> <li>●学ぶのは町民であり、町民の意識の中に守りたいという気持ちを醸成する。そのために、観月会といった機会を提供する。</li> <li>●声を聴けるような仕組みを作って、見える化できるとよい。</li> <li>●アンケートでは改善点を聞くのがよい。</li> <li>●アンケートは記述式だが、書くことでは示せない”言葉では表せないが、感動した”という内容をどのようにアンケートで聞き出すか。運営者側で改善点をきくアンケートの作成を。</li> <li>●人を動かしていくためのドキュメント映像。評価基準として残していくことを検討。</li> </ul>	
<p>(今後の対応方針)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●令和4年度に中間検証をする。</li> <li>●アンケートの内容を見直す。</li> <li>●今年度取り組めていない内容について、取組内容を検討する。</li> </ul>	